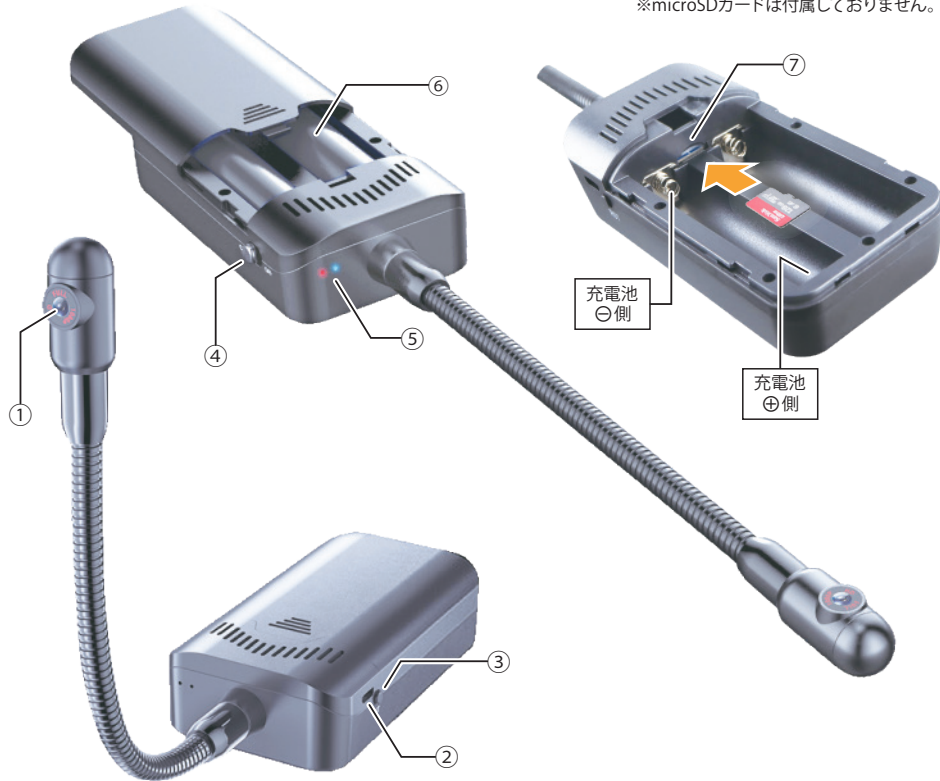


バッグカメラユニット

製品取扱説明書

※microSDカードは印字面を上にして
下図の向きで挿入してください。
※microSDカードは付属しておりません。



- ①カメラレンズ ②USB接続口 ③リセットボタン ④電源ボタン ⑤ステータスランプ(赤)(青)(緑)
⑥充電電池ボックス(18650型リチウムイオン充電電池(別売)×2本) ⑦microSDカード挿入口

■リチウムイオン充電電池の使用に関して

- 本製品で使用する18650型リチウムイオン充電電池(別売)の充電にはバッテリーチャージャー(別売)が必要になります。
- 充電電池を本体にセットして外部電源(コンセント、PC)に接続すると、本体機能維持のため充電電池へ微量の充電が行われます。このため本体に充電電池をセットした状態で外部電源へ常時接続等、長時間接続すると充電電池の劣化につながりますのでご注意ください。

1) ご使用前の確認および注意事項

- 本製品をご使用いただく前に、必ず充電を行ってから操作を開始してください。
- 本製品をご使用いただく前に必ずmicroSDカード(別売)をセットしてから操作を行ってください。(※最大256GB対応)
- 本製品は小型軽量化のため精密部品でデリケートに作られています。ボタン等の操作は強い力で行わないでください。
- 保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので、連続したボタン操作は数秒の間隔をあけて行ってください。
- 連続してボタン操作をすると操作不能になることがあります。その場合はリセット処理を行ってください。【※4】参照
- 充電や連続撮影等、使用中に本体が発熱し高温になる場合がありますのでご注意ください
- 本製品は専用ケーブルを使用しております。市販のUSBハブや延長ケーブルと併用してご使用にならないでください。
- 本製品は繰り返し録画機能により、microSDカードのメモリがいっぱいになると古いデータから順に上書き録画されます。
- 撮影は被写体から最低でも約50cm以上離して撮影してください。

2) 電源操作および動画撮影

- 本体のmicroSDカード挿入口⑦にmicroSDカードをセットし、充電電池ボックス⑥に18650型リチウムイオン充電電池(別売)2本をセットします。
 - 本体の電源ボタン④をONにするとステータスランプ(赤)点灯後(青)が点滅し自動で録画を開始します。
 - 本体の電源ボタン④をOFFにすると、録画を中断し本体の電源がOFFになります。
- ※電源をOFFにしたときに録画中の5分未満の撮影データは保存されませんのでご注意ください。
- ※録画された動画は本体にセットされたmicroSDカードに約5分ごとに1ファイルとして保存されます。

3) 外部電源機能

- 付属のUSB接続ケーブルを使用し、USB接続口②をモバイルバッテリーやコンセント(ACアダプター(別売)使用)、またはパソコンに接続します。
- 本体の電源をONにすると通常と同じように撮影機能が使えるようになります。

4) リセット方法

- 電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合には、リセットボタン③を約5秒間押し続けてリセット処理を行ってください。リセットが完了すると本体が再起動します。

本製品はリムーバブルディスクとしての機能はありません。

データの確認、移動は本体からmicroSDカード(別売)を取り出し、付属のUSB変換アダプタでパソコン等に接続してください。

■録画した動画を再生すると映像のコマが飛んだり、音ズレや雑音がある。

- 製品本体とUSB接続をしたままファイルの再生をすると、ファイル転送が間に合わず正しい再生ができない場合があります。
- 録画ファイルの再生は、本体よりお使いのPCの任意の場所へファイルを移動し、その後パソコンから再生を行ってください。
- それでも正しく再生できなかった場合は、以下の「VLC media player」にて再生を試みてください。

VLCメディアプレイヤー

<https://www.videolan.org/vlc/> 【VLCメディアプレイヤー(無料プレイヤー)】で検索

■SDカードのフォーマット

64GB以上のmicroSDカードが認識されない場合は、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』でフォーマットしてください。SDカードフォーマッターは、製品サポートページよりダウンロードする必要があります。

製品サポートページ <http://www.islink.jp/sp/>

- 使用するSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』を起動します。
 - 使用するSDカードが挿入されたドライブを選択し「開始」ボタンをクリックします。
 - フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
- ※フォーマットできず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。
- ※フォーマットを実行するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

《注意事項》

- ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。
- 製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される場合があります。
- プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。
- 輸入品につき、製品箱等にキズ・汚れがある場合がございます。

Ver.02

製品サポートページ <http://www.islink.jp/sp/>

製品保証書



この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するのためのものです。

製品名		バッグカメラユニット (型番:M-956)		
お客様	お名前	様		
	ご住所	〒		
		TEL		
お買い上げ日 (製品到着日)		年	月	日
保証期間		保証対象		販売店記載欄
1ヵ月		製品本体		

領収書／納品書添付欄

※購入先／購入日が判別できるものがが必要です※

■不良事象（原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください）

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの（領収書や納品書）付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。

【保証規約】

- ① 保証期間について
保証期間は製品保証書に明記された期間とします。
- ② 製品交換・修理後の保証期間について
製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。
- ③ 初期不良
製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
- ④ 製品保証
ご使用后、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間内に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。なお、往復の送料はお客様のご負担となります。
- ⑤ 製品検査および修理
お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。なお、動作チェックには、2〜3日いただく場合もございます。また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合もございますのであらかじめご了承ください。
- ⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品
(1)製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
(2)弊社への事前連絡なく返品された製品
(3)製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限ります。)
(4)お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
(5)化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
(6)譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
(7)火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
(8)製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
(9)製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)
- ⑦ 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみ)
■生活防水機能とは 【防水性能のJISに等級】
※4級 防まつ型（生活防水・汗や多少の雨など水圧がかからない水滴がついても大丈夫）
(1)製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていませんのでご注意ください。
(2)シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。
(3)蒸気に対しては防御されませんのでお風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。
(4)使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

【免責事項】

- (1)製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2)MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。



■Wi-Fi撮影について

※専用アプリでの撮影は、ご利用の通信環境等により、カメラと通信が止まったり、遅延したりコマ落ちするなど、正常に接続できない場合があります。(有効距離: 約15m)

■専用アプリについて

※スマートフォンOSのアップデートにより、専用アプリが正常に動作しなくなる可能性があります。
※OSアップデートに伴う動作不良や、専用アプリのアップデート対応に関しまして、当社は保証いたしかねます。

※専用アプリのアップデートや変更により、対応OSや一部機能、詳細設定などが変更となる場合があります。そのため専用アプリのサポートは、対象外とさせていただきます。

※本取扱説明書に記載されていない設定などに関しては、サポートの対象外とさせていただきます。

Wi-Fi 接続設定

■専用アプリ『HD WifiCam Pro』をインストール

【iOS】

・App Storeにて『HD WifiCam Pro』を検索し、専用アプリをインストールします。

【Android】

・スマートフォンにて製品サポートページ

<http://www.islink.jp/sp/>

にアクセスし、本製品ページから専用アプリをダウンロードしインストールしてください。

■スマートフォンと本製品をWi-Fiで接続

1) Wi-Fiダイレクト接続

・製品本体の電源をONにして、スマートフォンのWi-Fi設定画面を表示させます。

・ネットワーク名の中から

『DGK-XXXXXX-XXXXX』（※XXXXXX-XXXXXは製品により英数字が異なります）を選択します。

・スマートフォンと製品本体がWi-Fi接続されたことを確認し設定画面を閉じます。

2) 専用アプリの起動とカメラの追加

・インストールした専用アプリ「HD WifiCam Pro」を起動すると、図1の一覧に自動でWi-Fi接続したカメラが追加されます。

・図1のカメラが「オンライン」になっていることを確認しカメラIDをタップすると、現在のカメラからの映像(図6ライブビュー画面)が確認できます。

【専用アプリ起動時に図2が表示された場合】

・図2の「キャンセル」をタップしポップアップ画面を閉じます。

・Wi-Fi接続したカメラが図1の一覧に追加されます。

【カメラが自動で追加されない場合】

・専用アプリを起動し、表示される図3から手動でカメラIDを追加します。

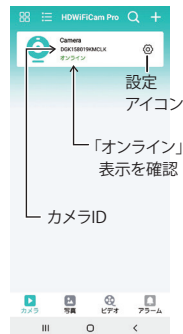
・図3画面中央(または右上)の「+」マークをタップし表示される「デバイスを追加」画面で「オンラインカメラを追加する」をタップします。

・本体のQRコードを読み込みカメラIDを入力するか、ローカルネットワークを検索し表示されるカメラIDを指定しカメラを追加します。(※初期パスワード: 6666)



HD WifiCam Pro

【図1】カメラ一覧



【図3】初期画面



【図2】ポップアップ画面



※専用アプリの各種設定項目は、本取扱説明書に記載されている内容以外の設定を変更すると正常に撮影できない場合がありますのでご注意ください。

本体での撮影(※撮影データの保存先: 本体microSDカード)

専用アプリから本体での撮影についての設定が行えます。

※各設定は本体の電源をOFFにした後も本体に保持されます。

■本体の撮影設定

・図1の「設定アイコン」をタップするとCamera設定画面が開きます。

・Camera設定画面の「SDカード設定」をタップすると図4が開きます。

・本体にセットされたmicroSDカードに保存する撮影データについて次の設定ができます。①②③④の各設定変更後、図4右上の「完了」をタップし設定画面を閉じると本体に設定が反映されます。

●ビデオストリーム (①)

図4①をタップし撮影時の解像度を切替えます。

「1080P」を選択すると「1280×720px」で撮影されます。(※1080Pにはなりません)

「720P」を選択すると「640×480px」で撮影されます。(※720Pにはなりません)

●録画モード (②)

・Stop video (録画しない) : 撮影中の録画を停止しデータを保存します。

録画を再開するときは、終日録画/アラーム録画/指定時間録画に変更します。

この設定では、本体の電源をONにしたとき自動で録画が開始されません。

・終日録画 (全日録画) : 電源をONにしたときに自動で録画を開始します。

・アラーム録画 (通報録画) : 動体検知録画を行います。

・指定時間録画 (定時録画) : 指定した開始時間および終了時間で録画を行います。

※カッコ内はiphoneでの表示になります。

※終日録画設定時は電源をOFFにする、またはStop videoに設定するまで録画を継続します。

●Record audio (③)

音声録音のOFF/ONを切替えます。

●Video coverage (④)

繰り返し録画のOFF/ONを切替えます。

※繰り返し録画をOFFにした場合、本体にセットされたmicroSDカードの容量がいっぱいになると撮影を行う事ができません。パソコン等に撮影データを移動して、空き容量を確保してから撮影を行ってください。

■本体SDカードのフォーマット

図4⑤をタップし、本体にセットされているmicroSDカードをフォーマットします。

※フォーマットを実行するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

■動体検知録画の設定

・図1の「設定アイコン」をタップするとCamera設定画面が開きます。

・Camera設定画面の「アラーム設定」をタップすると図5が開きます。

・図5⑥を「アラームオン」にします。

・完了をタップし、Camera設定画面に戻ります。

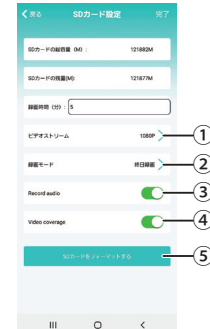
・Camera設定画面「SDカード設定」をタップし図4を開きます。

・図4②を「アラーム録画」にします。

・完了をタップすると動体検知録画を開始します。

※撮影データは本体にセットされたmicroSDカードに一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

【図4】SDカード設定



- ①解像度 (740P/480P)
- ②録画モード
(Stop video/終日録画
/アラーム録画
/指定時間録画)
- ③Record audio
- ④Video coverage
- ⑤SDカードのフォーマット

【図5】アラーム設定



専用アプリを使用した撮影(※撮影データの保存先:スマートフォン)

ライブビュー画面から操作し、撮影データをスマートフォンに保存することができます。

- ・図1のカメラ一覧でカメラIDをタップし図6を開きます。
- ・録画開始：図6⑫をタップすると録画を開始します。
- ・録画停止：録画中に図6⑬をタップすると録画を停止します。
- ・写真撮影：図6⑭をタップすると写真を1枚撮影します。
- ・図6⑪をタップし撮影時の解像度を切替えます。

「1080P」を選択すると「1280×720px」で撮影されます。(※1080Pにはなりません)

「720P」を選択すると「640×480px」で撮影されます。(※720Pにはなりません)

※本製品では上記以外の解像度は使用できません。

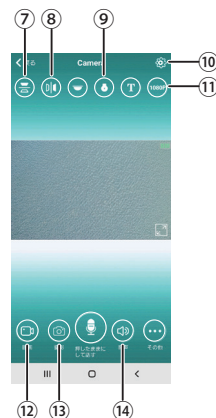
※本体のmicroSDカードに保存される撮影データは、⑫の録画開始／停止指示に関わらず「本体の撮影設定」に従って撮影の継続・保存が行われます。

【※■本体の撮影設定参照】

※図6⑦⑧⑨設定変更時に本体での録画が行われている場合には、本体microSDカードに保存される撮影データにも変更が反映されます。

- ⑦画面上限反転 ⑧画面左右反転 ⑨暗視補正撮影(カラー／モノクロ)切替え
⑩設定画面へ ⑪撮影解像度(720P／480P) ⑫動画撮影 ⑬写真撮影 ⑭音声OFF／ON

【図6】ライブビュー画面



専用アプリでの撮影データの再生

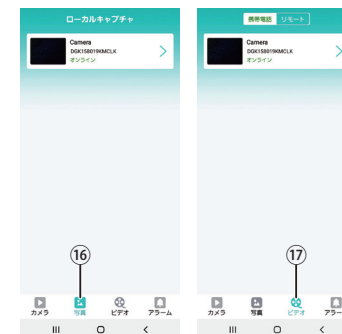
■写真を見る

- ・図8⑩をタップします。
- ・カメラIDをタップすると撮影した写真の一覧が表示され、専用アプリで写真を見ることができます。

■動画を再生する

- ・図8⑪をタップします。
- ・カメラIDをタップすると撮影した動画の一覧が表示され、専用アプリで動画を再生することができます。

【図8】カメラ一覧(再生モード)



※専用アプリのアップデートによりアプリの画面・設定・動作など変更になる場合があります。

※専用アプリでの録画および動画再生はあくまで確認を目的としたものとなっております。

記録用の動画保存は本体録画によるmicroSDカードにて行ってください。

暗視補正撮影の設定(カラー/モノクロ)

- ・図6⑨をタップし暗視補正撮影を選択します。

カラー暗視補正撮影：「Infrared close (赤外線OFF)」を選択します。

モノクロ高感度撮影：「Infrared open (赤外線ON)」を選択します。

※カッコ内はiphoneでの表示になります。

本体の日時設定

専用アプリでスマートフォンの日時を本体に反映させ、タイムスタンプ日時が設定できます。

- ・図1の「設定アイコン」(または図6⑩)をタップするとCamera設定画面が開きます。
- ・Camera設定画面の「デバイスの時刻設定」をタップすると図7が開きます。
- ・デバイスのタイムゾーン(図7⑮)を「(GMT+9:00) ソウル、ヤクーツク、東京」に設定し画面右上の「完了」をタップすると、スマートフォンの日時が本体に反映されます。

※本設定後、本体microSDカードに保存される撮影データのファイル作成日時は、協定世界時(UTC+0)が表示されますのでご注意ください。

(※日本標準時(JST)は+9時間になります。)

【図7】デバイスの時刻設定

